

PTA「高等学校視察」報告 No.2 令和7年7月11日 活動推進部進路グループ

今年度、2校目の視察として、津島北翔高校を訪問しました。

愛知県立津島北翔高等学校（尾張2群 A グループ・専門学科 A グループ）

昭和26年に尾張地区の産業を支える学校として開校した伝統校です。令和7年度から、津島北高校と海翔高校が統合し、【普通科】【商業科】【福祉科】の3学科を併設する津島北翔高校としてスタートしました。教育目標「夢に向かって全員が主人公、希望がかなう津島北翔高校」を達成するため、校訓「勤勉 誠実 健康」を掲げ、心身ともに健康で、「やり抜く力」をそなえた生徒の育成を目指しています。

◆ 普通科

大学進学を見通したカリキュラムで、授業はもちろんのこと、朝学習や補習授業を通して一人一人の進路実現に向けた指導が進められています。英語と数学では、1年生から習熟度別・少人数学習を取り入れています。また、2年生からは、文系・理系を選択します。

◆ 商業科

将来、企業で活躍したり、地域に貢献できたりするスペシャリストを育成するため、学習を通して問題解決能力やプレゼンテーション能力などのビジネススキルを身につけます。2年生からは「地域ビジネス科」「ITビジネス科」に分かれ、得意分野の知識・スキルを伸ばします。3年生では、進路に応じて進学・就職コースに分かれますが、進学コースは普通科目を多く履修し、進学への対応を強化しています。



◆ 福祉科

介護福祉士の国家試験合格を目指し、福祉に関する専門知識と技術を身につけるための特別なカリキュラムが用意されています。新設された最新の施設・設備で、介護に関する実践的な実習を行っています。



◆ 全体を通して

- ・ どの授業・実習においても、先生が生徒一人一人に声を掛けながらの丁寧な指導がすすめられました。
- ・ゲーミングPCやプロジェクタなどが完備された高性能PCルーム、学習内容に応じて活用できるアクティブラーニングルームが整備されており、学習活動が広がります。



参加者の声

- ・それぞれの学科で意欲をもって授業に取り組んでいる姿がとても印象的でした。
- ・商業科、福祉科、普通科と高校卒業後の進路選択の幅が広い点が魅力に感じました。
- ・佐屋中学校卒業生の生徒さんが、高校の特色などの説明を分かりやすくプレゼンテーションしてくれて、学校のすばらしさがとてもよく伝わってきました。
- ・生徒のみなさんが、充実した学校生活を送っていることがとても伝わってきました。